

# スポ推よこすか

横須賀が好み!



35号

YOKOSUKA CITY SINCE 1907

発行責任者 横須賀市スポーツ推進委員協議会会長 武 雅兄  
平成 28 年 9 月 14 日 発行

## 平成 28 年度 関東スポーツ推進委員研究大会 山梨大会

6月3日(金)に平成28年度関東スポーツ推進委員研究大会「全体大会」が河口湖町で、翌4日(土)同「分科会」が富士吉田市にて「地域を繋ぎ、地域を生かし、地域を元気に」をテーマに開催されました。



参加者1都8県から1,894名(神奈川県から149名/横須賀市から8名)が参加しました。

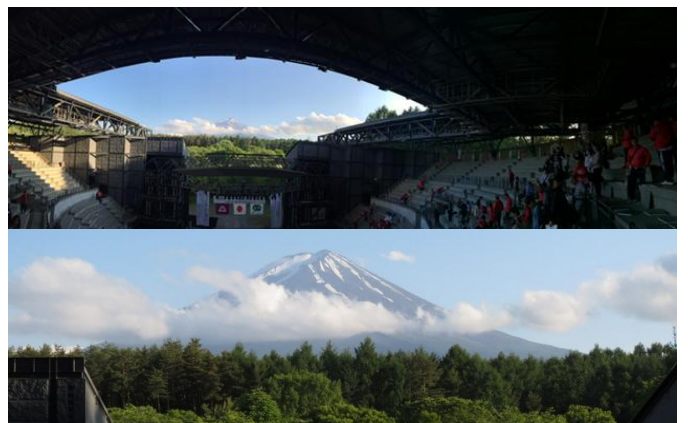
初日は、まずアトラクションとして、日本航空学園高等学校のウイングダンスカンパニーによる華麗なるバレエ、キレキレなヒップホップダンスやジャズダンスなどが感性豊かに表現され、会場の雰囲気や元気に盛り上げました。続いて開会式・(功労者)表彰式へと移り、全被表彰者は87名(神奈川県は24名)で、横須賀市からは林 但副会長と平岡義春理事の2名が表彰されました。次に「手作りの山梨国体からオリ



ピックへ」のタイトルで、山梨大学の山梨大学の下田正二郎教授による記念講演が行われました。「山梨県レスリング協会」の設立は、日本で一番遅い設立であり、40年あまりの歴史ですが、オリンピックでの優勝選手を輩出しました。そのために人には言えない努力をし、特に「夢は実現させるもの。それには、色々な人に教えを乞い、学ぶこと」「監督として、情熱をもつこと」「大事なことは、選手を尊敬すると共に、監督に対して敬意を持たせること」を大事にしているとのこと。実際に監督を現場で経験し、学んできた知識等を自らの生き方と照らし、述べられたのが印象的でした。

続いて「運動スポーツと健康づくり」のタイトルで、山梨大学の中村和彦教授による基調講演が行われました。まず最初に、子ども達の課題として「学力の低下」・「コミュニケーションの低下」・「体力の低下」を挙げていました。サブタイトルである「子どもの体力の現状」として、「体力の低下」の要因を、日本の子ども達は1つのスポーツしかやっていないために基本的な動きが習得されず、運動量が減少しているためだと指摘していました。

子どもの体力向上のためには、普段の生活の中でスポーツを続けたいと思えるような環境づくりが必要とのこと。そのためには面白く・心地よく・それを自ら実践できることが大事であり、子どもたちに対する地域の関わり方として、先生が話していた「至誠測怛(しせいそくだつ)」という四字熟語が特に印象に残りました。誠実に、慈しみを持って接するという意味で、この姿勢を持って子ども達と関わることで、生きがいを高めることが大事だと思いました。



2日目は、第1分科会に参加しました。研究テーマは「市民スポーツ実施率の向上」で、サブテーマは「子供と長寿者と障害者の体力向上を図る」であり、その実践発表とグループ討議が行われました。

記事 広報部 臼井 喜八郎(森崎)  
写真 広報部 副部長 新堀 邦明(富士見)

## 平成 28 年度 幸齢者健康のつどい

「幸齢者健康のつどい」が、横須賀市主催、横須賀市スポーツ推進委員協議会の主管により、6月19日（日）横須賀市総合体育会館・メインアリーナで実施されました。



元気いっぱいの市内 60 歳以上の方が参加するこの行事に、毎年華を添えてくれている市立総合高校吹奏楽部の生徒には、演奏と午前中の競技にも参加してもらい世代間の交流を深める場になっています。今年は 90 歳以上 23 名を含め、544 名(前年度は 622 名)が参加して終始元気なプレーを披露してくれました。



ただ参加者が減少しているおり、地区によっては応援席がまばらになり次の競技に出場する選手が不足して他地区より応援してもらおう場面も見受けられました。来年に向けて関係者一丸となってより良い運営に努めたいと思います。

記事 広報部 副部長 岩松 芳宣（豊島）

写真 広報部 副部長 新堀 邦明（富士見）

## 第 6 回ソフトバレーボール大会

第 6 回ソフトバレーボール大会が、6月26日（日）横須賀市総合体育会館・メインアリーナで開催されました。今年で第6回を迎えソフトバレーボールの認知度も高まり、参加全 33 チームと大盛況の大会となりました。学生から年配の方まで、幅広く浸透してきたのは、誰でも気軽に楽しめるソフトバレーボールだからだと思います。また、全 33 チーム中、男女混合チームが 18 チームと男女共に楽しめ、世代も関係無く参加できる、スポーツだと改めて思いました。

試合が始まると、競技場全体が熱気と歓声に包まれ、元気いっぱいに応援する子供達の姿が至るところで見受けられ、大変微笑ましい光景でした。



お昼の休憩時間においては、他チーム同士が声を掛け合いながら一緒に練習している姿を見て、ソフトバレーボールを通じて地域間の交流も生まれることを強く感じました。勝ち負けにとらわれず、皆が笑顔で競技に参加することが市民大会の本来の姿だと思いました。

大会に参加し、この競技の素晴らしさである【いつでも・どこでも・誰でも・いつまでも】できるスポーツであることを再認識し、今後も生涯スポーツとして普及活動に協力して行きたいと思います。

今回ケガ人もなく無事に大会を終えることができました。大会関係者及び役員の方々大変お疲れ様でした。参加者全員が楽しかった思い出として、心に残る良い 1 日になったと思います。ありがとうございました。

記事 長竹英二（田浦）

写真 広報部 部長 鈴木幸子（汐入）

## みんなで朝ラジ!!プロジェクト [出張ラジオ体操 1,000 人大会]

7月23日（土）鴨居小学校校庭、8月21日（日）横須賀総合高校グラウンドで出張ラジオ体操 1,000 人大会が開催されました。いずれの大会も各町内会・自治会の呼びかけでたくさんの方が集まりました。講師には、NHK テレビ・ラジオ体操指導者岡本美佳さん、私たちスポーツ推進委員は列の一番前で体操を行いました。

記事 副会長 林 但（富士見）

写真 広報部 井上 浩文（沢山）





第57回 学区対抗児童ソフトボール大会  
 第29回 学区対抗児童ミニバスケットボール大会 (7月31日)



写真 会長 武 雅兄 (馬 堀)

広報部 部長 鈴木 幸子 (汐 入)  
 広報部 臼井 喜八郎 (森 崎)



# 第56回 学区対抗成人球技大会(9月4日)



## 編集後記

今回のスポ推35号は写真が多く掲載してありますので、外部に発注しカラー版となりました。秋には行事が目白押しです、広報部も幅広く活動していきますので、皆さまの協力をお願いします。秋に向け体調を整えましょう！

広報部 部長 鈴木幸子(汐入)

ホームページ <http://sukataishi.jp>

写真 副会長 石川輝雄(森崎)  
 広報部 部長 鈴木幸子(汐入)  
 臼井喜八郎(森崎)  
 副部長 新堀邦明(富士見)